

平成29年7月18日に神奈川県茅ヶ崎市、藤沢市で発生した突風について  
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

7月18日14時00分頃、神奈川県茅ヶ崎市、藤沢市で突風が発生し、樹木の幹折れなどの被害がありました。

このため7月19日、横浜地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1 茅ヶ崎市芹沢(せりざわ)

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、ダウンバーストまたはガストフロントの可能性はあるものの特定に至らなかった。

(根拠)

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・漏斗雲または移動する渦の目撃など、竜巻の発生を示唆する情報は得られなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約30m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当する。

(根拠)

- ・樹木の根返り

2 茅ヶ崎市東海岸南(ひがしかいがんみなみ)及び浜竹(はまたけ)

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる

情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 30m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当する。

(根拠)

- ・住家の屋根のトタンのめくれ

3 藤沢市江の島 (えのしま)

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、ダウンバーストまたはガストフロントの可能性はあるものの特定に至らなかった。

(根拠)

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・漏斗雲または移動する渦の目撃など、竜巻の発生を示唆する情報は得られなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 45m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF1 に該当する。

(根拠)

- ・樹木の幹折れ

※この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先  
横浜地方気象台  
電話 045-621-1999